

実印捨印

令和 8年 1月 10日

公益財団法人東京都私学財団理事長 殿

オンライン(Jグランツ)申請の場合、
押印は不要です。

法人番号(設置者番号)	1	1	1	1	1
-------------	---	---	---	---	---

設置者所在地 〒162-0823
東京都新宿区神楽河岸1-1

設置者名 学校法人東京私学学園

理事長名 私学太郎

実印

オンライン(Jグランツ)申請の場合、
押印は不要です。

事務担当者名 事務長 神楽坂次郎

電話番号 (事務担当者連絡先) ××(××××)××××

(緊急連絡先) ××(××××)××××

Eメールアドレス *****@*****.jp

※登録印鑑(実印)を押印

私立高等学校外部検定試験料助成金交付申請書

公益財団法人東京都私学財団私立高等学校外部検定試験料助成金交付要綱第6条の規定に基づき、下記のとおり助成金の交付申請をします。

なお、国又は地方公共団体等が実施している助成事業に対して、本申請と同内容の申請はありません。

記

1 助成金交付申請額

金額	千	百	十	万	千	百	十	円
		1	8	6	9	0	0	0

※千円未満切り捨て

2 学校別交付申請額

学校番号	学校名	交付申請額 (単位:円)
8 8 8 8 8 8 8	飯田橋第一高等学校	1,869,000
合計		1,869,000

複数の学校分を申請される場合は、学校ごとにご記入ください。

令和8年 1月 10日

※学校が外部検定試験の団体受検を申し込み、かつ支払いを負担していることが助成条件です。

学校名	飯田橋第一高等学校					
学校番号	8	8	8	8	8	8

私立高等学校外部検定試験料助成金 学校別事業内訳

1 助成金交付申請額

1,869,000 円 (千円未満切り捨て)

2 助成対象経費

(1) 申請の対象となる1校あたりの生徒数

233 名

『助成対象生徒数(B)』の合計をご記入ください。

※全てのユニットを合せて750名まで

『2 助成対象経費』の1,894,700円から『3 助成対象外経費』の25,000円をひくと1,869,700円となり、そこから千円未満を切り捨てた1,869,000円が助成金交付申請額となります。

『助成対象生徒数(B)』には、『私立高等学校外部検定試験料助成事業の実施状況について』の『申請対象生徒数』と同じ数をご記入ください。

(2) 受験した外部検定試験の内訳

ユニットの名称	試験の実施機関 および試験の名称	1人あたりの 試験料(A) 上限15,000円	助成対象 生徒数(B)	小計 (A)×(B)
I 第一学年	実用英語技能検定 2級	6,900	143	986,700
II 第二学年 英語選抜コース	IELTS	15,000	45	675,000
III 第三学年 国立大学進学コース	GTECアセスメント 版 Advanced	4技能 5,400 3技能 3,400	40 5	216,000 17,000
IV				
V				
検 定 試 験 料 合 計			233	1,894,700

体調不良等、やむを得ない理由で3技能受検となった場合も同一のユニット内にご記入ください。

3 助成対象外経費

(本会場運営費・準会場実施経費等の支払を受けた場合のみ)

(1) 検定試験料合計から差し引く経費

経費の種類	金額 (単位:円)
1 準会場実施経費	25,000

令和8年 1月 10日

設置者所在地 〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1

オンライン(UGランツ)申請の場合、押印は不要です。

設置者名 学校法人東京私学学園

理事長名 私学太郎

実印

学校名 飯田橋第一高等学校

※登録印鑑(実印)を押印

検定申込み人数を指します。
『申込生徒数a』には、『私立高等学校外部検定試験料助成事業ユニットについて』の『申込生徒数②』と同じ数をご記入ください。

私立高等学校外部検定試験料助成事業の実施状況について

標記の助成事業の実施状況は以下のとおりです。

『申請対象生徒数』には、『私立高等学校外部検定試験料助成金 学校別事業内訳』の『助成対象生徒数(B)』と同じ数をご記入ください。

ユニット	試験の名称	受験日	受験会場	申込生徒数 a	受験した生徒数 b	差異 a-b	申請対象生徒数
I	実用英語技能検定2級	12月1日	飯田橋第一高等学校	145	135	10	143
II	IELTS	11月1日	飯田橋大学	45	45	0	45
III	GTECアセスメント版 Advanced	4月15日	飯田橋第一高等学校	48	4技能 40 3技能 5	3	45
IV							
V							
合計					225	13	233

体調不良等、やむを得ない理由で3技能受験となった場合も**同一のユニット内**にご記入ください。

『受験した生徒数b』には、**実際に検定試験を受けた生徒の数**をご記入ください。

(a-bが0人でない場合、ユニット毎にその内訳及び理由を記入)

受験しなかった生徒のうち、申請対象とした生徒 ユニットI：8名 うち3名はインフルエンザ等の感染症により当日欠席、5名はテニス部「新人戦」(トーナメント形式)参加による欠席 ユニットIII：5名 体調不良により、3技能のみの受験となった
受験しなかった生徒のうち、申請対象としなかった生徒 ユニットI：2名 本人都合の欠席のため、申請対象としない ユニットIII：3名 当日の体調不良により、検定未受験となった生徒分は支払い対象外のため申請対象としない

記載例

受験しなかった生徒のうち、申請対象とした生徒
 ユニットII：体調不良による欠席〇名、大学受験と日程が重なったことによる欠席〇名

受験しなかった生徒のうち、申請対象としなかった生徒
 ユニットI：自己都合による欠席〇名
 ユニットIII：見込み数申し込みのための差異〇名

令和8年 1月 10日

複数の学校分を申請する場合は、
学校ごとにご作成ください。

学校名 飯田橋第一高等学校

学校長名 水道橋花子

印

オンライン(Jグランツ)申請の
場合、押印は不要です。

私立高等学校外部検定試験料助成事業 ユニットについて

生徒の英語力を測る上で、集団を分割して受験することが相当であると認め、
以下のとおりユニットを設定します。

検定申込み人数を指します。
『申込生徒数②』には、**検定申込書の
申込人数**をご記入ください。

ユニットの名称		ユニットに 属する生徒数 ①	申込生徒数 ②	設定理由および①≠②の理由
I	第一学年	150	145	第一学年全員。 ただし、5名の長期留学生を除く。
II	第二学年 英語選抜コース	50	45	第二学年のうち、海外留学を予定している生徒属するコース。 うち5名は該当検定をすでに受験済みのため除外。
III	第三学年 国立大学進学コース	48	48	第三学年のうち、国立大学受験予定者全員。
IV	『助成対象者数』ではなく、ユ ニット（学校長が認める共通の母 集団）に属する生徒数をご記入く ださい。			
V				



オンライン(J グランツ)申請の場合、
押印は不要です。

法人番号 (設置者番号)	1	1	1	1	1
--------------	---	---	---	---	---

私立高等学校外部検定試験料助成金
交付請求書兼振込口座指定通知書

令和8年 1月 10日

公益財団法人 東京都私学財団理事長 殿

設置者名	学校法人東京私学学園	オンライン(J グランツ)申請の場合、 押印は不要です。
設置者所在地	〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1	
理事長名	私学太郎	



私立高等学校外部検定試験料助成金について、下記のとおり請求をします。

記

1. 請求金額 金 1,869,000 円

誤りがないようご注意ください。
金額に誤りがある場合は、再度ご提出
いただきます。

2. 受領方法

次の口座あて振込願います。

受取口座	金融機関名	支店名	預金口座種別 (いずれかに○)
	▲▲銀行	○○支店	普通・当座
	金融機関コード	支店コード	口座番号
	1 1 1 1	1 1 1	1 1 1 1 1 1 1
受取人 (受取口座名義)	(フリガナ) ガツコウホウジントウキョウシガクガクエン		
	学校法人東京私学学園		

銀行に登録されているとおりにご記入ください。特に、
フリガナ【ガク】or 【ガツコウホウジン】や理事長名の有
無など、登録と一致しているかご確認ください。

- (注) ① 支店コード (番号) は必ず3ケタです。不明な場合は支店にお問い合わせください。
 ② 口座番号は必ず預金通帳を確認して、7ケタ以内で記入してください。
 8ケタ以上ある場合は支店に問い合わせて7ケタ以内にし、6ケタ以下の場合は右詰めにして、空欄を「0」で埋めてください。
 ③ 受取人のフリガナは、登録のとおり正確に記入してください。